

伊勢市立伊勢図書館
図書館だより
 10月号

No.104 平成22(2010)年10月1日発行

(編集・発行) 伊勢市立伊勢図書館
 指定管理者 株式会社 図書館流通センター
 (住所) 〒516-0076 伊勢市八日市場町13番35号
 (電話) 0596-21-0077
 (FAX) 0596-21-0078
 (ホームページ) <http://iselib.city.ise.mie.jp/>

小俣図書館 図書館行事 ご案内

おはなし会 1階・おはなしのへや

10月17日(日) ピッポの会・紙芝居、午前11時～

★図書館おはなし会&工作教室

(1階・おはなしのへや)

(日時) 10月23日(土) 午後3時～

(対象) 3歳～小学生 (就学前の子どもは保護者同伴)

(内容) ハロウィンにちなんだおはなしを読んだ後、魔法のステッキを作ります。



◆映画上映会 2階・視聴覚室

10月16日(土) 午後2時～

「ヴェルサイユ訪問」

◇ヴェルサイユ宮殿の庭園などの見所や歴史を収録

◎ 監督 ジェラルド・コルビオ

◎ 執筆 ヘアトリクス・ソール

◎ 翻訳 関田真理子

◎ 音楽 ローラン・プティジラル



1999年 《上映時間 60分》

開館時間 月・水・木・金・土・日 午前9時～午後7時

休館日 毎週火曜日

第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内

(10冊のうち雑誌は5冊まで)

1団体50冊1ヶ月以内

(50冊のうち雑誌は25冊まで)

小俣図書館カレンダー



10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

◎10/5(火)～14(木)まで特別整理期間のため休館です。

古雑誌・古本リサイクルフェア

日時: 10月23日(土)・10月24日(日)

午前11時～午後3時

(23日は、午前10時30分から整理券を配布)

場所: 2階・ホール

内容: 保存期限を過ぎた雑誌や図書、家庭で不用になった本をリサイクルします。

23日は1人1回の入場で、10冊まで。

24日は入場・冊数とも制限はありません。

☆蔵書点検のため休館します☆

10/5(火)～14(木)まで、特別整理期間を頂き、蔵書の点検・整理をする為、休館します。

みなさまには大変ご迷惑をおかけしますが、

何卒、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

「おはなし会」

(日時) 毎週土曜日 午後2時30分～

(場所) 1階・おはなしコーナー

10月2日/おにいさん、おねえさん による おはなし会

10月9日・16日・23日・30日/おはなしプーさん による おはなし会

(※)5週目の30日はいつもと少し違うおはなし会。ストーリーテリングをします。絵本を読むのではなく、物語を語って聞かせるおはなし会です。



「あかちゃんえほんのじかん」

(日時) 10月28日(木) 午前11時～

(場所) 2階・視聴覚室

(内容) あかちゃんむけの絵本の紹介や、手遊びなどをします。

★★★ おはなし会、あかちゃん絵本の時間、映画上映会は、参加自由です。どうぞお気軽にご参加ください。 ★★★

開館時間 月・火・木・金・土・日 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜日

第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内

(10冊のうち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内

(50冊のうち雑誌は25冊まで)

伊勢図書館カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

「上映会」

(日時) 10月10日(日) 午後1時30分～

(場所) 2階・視聴覚室

『ストリート・レーサー ミッドナイト・バトル』

(日本語吹替) 《上映時間 87分》

「読書感想画展」

日時: 10月9日(土)～10月19日(火)

場所: 2階・展示ホール

*みなさんに描いていただいた読書感想画を展示します!

ぜひ見に来て下さいね。

今月のティーンズの本棚

*ティーンズの本棚は、児童書コーナー入ってすぐ左にあります!

『世界の絵本展』

世界には、たくさんの絵本があります。ユーモラスな動物を描くものや、ボール紙に絵を刻むもの、絵本の中に舞台を創造するものなど、様々です。

今回は絵本の素晴らしさや、アートとしての奥深さを紹介します。

絵本は子どもだけでなく大人も楽しめます。絵本を読んで色んな世界の旅にでかけましょう。

※展示してある本はすべて貸出できます。

開催日時: 10月1日(金)～



本のごあんない



【一般書】



いきいき楽しく！節約エコ生活

「エコライフ」とは、余分なエネルギーを使わず、余計な物を持たず、昔ながらの暮らしの知恵を生活に取り入れたシンプルライフです。環境にやさしく、エコ的・節約生活に繋げる消費生活の達人を目指してみませんか。

- ◎ 山崎えり子のシンプル節約生活へようこそ。（山崎えり子／〔著〕主婦の友社）
- ◎ ナチュラルに暮らす70の方法（佐光紀子／著 ブロンズ新社）
- ◎ ガソリン節約のための燃費の本（宮野滋／著 三樹書房編集部／編 三樹書房）
- ◎ 追跡！私の「ごみ」（エリザベス・ロイト／著 酒井泰介／訳 日本放送出版協会）
- ◎ そろそろスローフード（島村菜津／著 辻信一／著 大月書店）



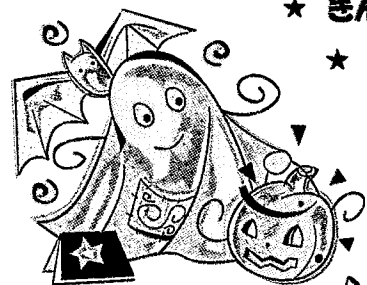
【児童書】



トリック★オア★トリート！！



ハロウィンは、万聖節の前夜祭として10/31に行われています。この日の夜は、死んだものたちがこの世にもどってくる夜だといわれ、魔よけの「ジャック・オー・ランタン」をかぼちゃで作り、家のまわりにもとします。日本のお盆と少しに違いますね。



- ★ きんいろのとき（アルビントレゼット／文 ロジャー・テュボアザン／絵 えくにかおり／訳 ほるぷ出版）
- ★ パンプキン・ムーンシャイン（ターシャ・チューダー／著 ないとういこ／やく メディアファクトリー）
- ★ 魔女たちのハロウィーン（エイドリアン・アダムス／作 かけがわやすこ／訳 佑学社）
- ★ ハロウィンナー（テーヴ・ビルキー／さく かねはらみずひと／やく アスラン書房）
- ★ ハロウィーン（みうらますこ／作 リアレポート）



【ヤングアダルト】



ピアノの詩人ショパン 生誕200年記念

作曲家として有名なショパンは、今年生誕200年を迎えました。ゴールデンウィークには、『ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2010』と題したイベントが開催され、コンサートでショパンの作品が数多く演奏されました。美しい曲に耳を傾けるとともに、作曲者についてもっと知ってみるのはいかがでしょうか。

【一般書】

- ★ クラ女のショパン 名曲案内（室田尚子／著 小田島久恵／著 山田真子／著 河出書房新社）
- ★ 図説ショパン（伊熊よし子／著 河出書房新社）
- ★ 大作曲家の世界 ファブリ・カラー版3 ロマン派の旗手 メンデルズゾーン シューマン ショパン（ピエロ・ラッターノ／著 森田陽子〔ほか〕／訳 音楽之友社）
- ★ ショパンを読む本 ショパンをめぐる50のアプローチ（高場四郎／著 室田尚子／著 佐藤浩子／著 有田栄／著 トーオン）

【児童書】

- ★ ピアノの詩人ショパン（さいとうみのる／文 村上典正／イラスト 汐文社）



【ヤングアダルト】とは…
ヤングアダルトとは、中・高生の読者に対して使われている言葉です。こちらでは、十代の若い世代におすすめの本を紹介しています。

★伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。



清らかな闇

—神嘗祭—

神宮では年間千五百以上もの祭が行われているが、その中でも「神宮のお正月」と呼ばれる重要なのが「神嘗祭」である。

神嘗祭に至るまでは二月の祈年祭に始まり、大きな祭だけでも十三を数える。

神嘗祭当日の十月十五日、内宮中重において、「御宇の儀」が行われる。これは、祭主以下奉仕者すべてが、神の心になんていっているかどうかを占う行事である。

まず、所役の者が一人一人の職名と名を読む。それから息を吸い込む口笛を鳴らし（口嘯）、もう一人の所役が笏で琴板をコンと打つ。

「〇〇 ピュッ コン」

このリズムが揃うと、神意になんていって大祭の奉仕資格があることになる。

そして午後十時、いよいよ外宮において由貴夕大御饗祭が行われる。

祭主をはじめ、純白の装束を身につけた奉仕員が、松明の明かりとともに参進する光景…

空に浮かぶ月のほのかな光によって、足元の玉砂利は無数の星のように白く光り、幻想的な世界をつくり出す。

この闇夜のことを、神宮では「浄闇」と呼ぶ。

「闇」…廟門で問い、闇々として訴え、これに対して神の「音なひ」があらわれることを闇という。それとなく、人知れずあらわれるものであるから、幽闇の意が生まれる。この字を暗愚のように用いるのは、甚だ神意にそむくものというべきであろう。

（白川静「字統」より）

※「音なひ」=気配・訪れ

神々しい闇のなかで、初穂を捧げる神嘗祭。豊年に感謝し、永遠の栄えを祈る、瑞穂の国ならではの祭である。

- ◆ 伊勢神宮 知られざる杜のうち（矢野憲一／著 角川学芸出版 L174/ヤ）
- ◆ 神宮要綱（神宮司庁／編纂 神宮司庁 L174/ジ）
- ◆ 伊勢神宮 現代に生きる神話（宮沢正明／著 岩淵デボラ／英訳 講談社 L174/ミ）